

## 痛くないMRI 乳がん検診のご案内

### ●年々増加している乳がん

近年、乳がんは日本人女性の11人に1人がかかります。これは20年前の倍以上の罹患数です。そして、年間約9万人の女性が乳がんにかかり、約2割の女性が亡くなっている現状です。

また、乳がんは30代から罹患数が増加し、40代でピークを迎えます。そのため、**乳がん検診による早期発見、早期治療をすることが大切です。**

### ●マンモグラフィ検診の実情

#### 【日本の乳がん検診受診率の低さ】

欧米では乳がん検診受診率が約8割となっています。

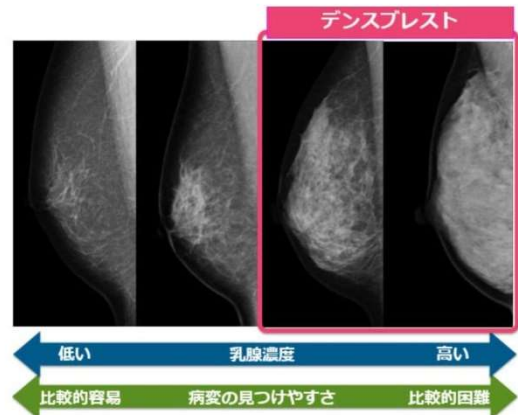
しかし、日本の乳がん検診受診率は4割前後と欧米より少ない受診率となっています。多くの方が受診することによって乳がんの死亡率が下がります。

#### 【日本人に多いデンスブレスト】※

50歳以下の日本人女性の7~8割がデンスブレストと言われています。マンモグラフィ検査では、乳腺濃度が高いと乳がん検出率が下がります。つまり、デンスブレストの方だと乳がんを見つけにくくなります。

#### ※ デンスブレストとは…

乳腺濃度が高い乳房のことです。乳房内に乳腺組織が多いとマンモグラフィ検査で白く映ります。



## MR I 乳がん検診について

#### < 痛くない・恥ずかしくない >

MR I 乳がん検診は、乳房型にくりぬかれたベッドにうつ伏せになることで行います。そのため、マンモグラフィ検査のように乳房を圧迫しないので痛みがありません。また、検査着を着たまま撮影するため、他人に乳房を見られることなく、検査を受けることができます。

#### < 精度が高い >

MR I 乳がん検診は、悪性腫瘍を発見する診断率が高い（約7~9割）と言われています。また、デンスブレストの影響を受けない画像が撮影できます。そのため、マンモグラフィ検査よりも高い乳がん検出率となっています。

#### < 放射線被ばくがない >

被ばくがないため、若年層の方やマンモグラフィ検査を受けた翌年に乳がん検診を受診したい方にお奨めできます。

※生理周期5~14日の間に検査を受けることが望ましいとされています。

## ● 検診時間

令和元年 12 月 1 日より**完全予約制**で開始いたします。

毎週火曜日・木曜日 17 時～18 時 30 分

第 1・3・5 金曜日 17 時～18 時 30 分

※上記時間以外での検診をご希望の場合、ご相談に応じます。

## ● 検診内容

- MRI 撮影を行います。触診はありません。
- 検査の所要時間は 20 分～30 分で、うつ伏せになります。
- 検査結果は、後日郵送いたします。

## ● 料 金

- 11,000 円（税込）

## ● 検診当日の流れ

- 検査開始 30 分前までに受付へお越しください。
  - 問診票を確認いたします（装置や金属等の留置も含む）。
  - 検査着に着替えていただき検査を行います。
- ※上着は、大きめの綿系の無地の T シャツであれば着用したまま検査することが可能です。



検査着を着たまま撮影

## ● 申込窓口・お問い合わせ先

- ご予約は電話にてお受けしております。

予約電話番号：青森労災病院 0178-33-1551 乳がん検診係

予約受付時間：平日 10 時～16 時

※5 日前までのお申込みをお願いいたします。

## ● 留意事項

- MRI 乳がん検診は、当院に通院したことがなくても受診できます。紹介状も不要です。
- 初診時の保険外併用療養費（5,500 円税込）はかかりません。
- 事前に問診票を郵送いたします。ご記入の上、検診当日にご持参ください。
- しこり等自覚症状のある方は、従来の乳がん検診同様、外科外来での診察（保険診療）となります。
- 豊胸手術をした方でも検査可能です。
- 心臓ペースメーカー・人工内耳等の装置を装着している方、妊娠中または妊娠している可能性のある方、授乳中の方は検査を受けることができません。
- 人工骨頭・人工関節を埋め込んでいる、血管内金属等の金属を体内に留置、義眼・義歯をつけている、入れ墨がある、閉所恐怖症の方は検査できない場合があります。